

SHOWA GAKUIN



昭和学院 広報

第8号

2011.12.24(土)

昭和学院中学校・高等学校

〒272-0823 市川市東菅野2-17-1

TEL 047-323-4171~5

<http://www.showa-gkn.ed.jp/js>

FAX 047-326-5310

昭和学院文化祭

～深めよう昭和の絆 広げよう友達の輪～



▲楽しい「縁日ストリート」

恒例の文化祭が10月1日・2日に行われた。昨年から「より生徒主体の文化祭」が行われるようになっていく。高1はクラス単位の出し物を出した。高2の「縁日ストリート」も特色が出た。実行委員の若菜さん、安倍さんによると、「歓迎門でクラスを越えて協力できた」そうだ。模擬店、休憩室はクラスのカラーがよく出ていた。中学の展示は、今回の震災を受け、地震について、学年を越えたチームによる発表がされた。各部の発表も例年通りに行われた。新体操部・バトン部・音楽部・吹奏楽部・軽音部など、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮した。書道部や美術部では、迫力のある作品が並び、日頃の活発な活動が伺えた。生徒会の企画した男装女装コンテストや後夜祭も昨年以上の盛り上がりを見せた。

今年は例年より多数の方が来場された。準備や当日の生徒たちの様子は、みな生き生きとして楽しそうであった。生徒の活動の範囲が広がった、と感じさせる、新生昭和らしい文化祭であった。

SHOWA GAKUIN

校内合唱コンクール



恒例の合唱コンクールが11月4日に行われ、美しい歌声が校内に響いた。結果は、中学の部は、1位:3の1、2位:3の2、3位:2の1、奨励賞:1の3、1の4。高校の部は、1位:1B、2位:2A・1H、4位:2B、奨励賞:2C・2Iであった。審査をされた森田先生からコメントをいただいた。「中

学校は、リハーサル時にできていなかったところを直すように心掛け、本番は良い演奏をしていたクラスが多かったと思う。高校は、2週間という短期間で大変だったと思う。リーダーがクラスをしっかりとまとめたか、そうでないかで差があった。それが歌の仕上がりに出ていた」



朝の一斉読書

11月7日～19日の2週間、「全校一斉朝の読書」として、8時10分から、読書の時間が設けられた。先生方からも「朝の始まりが静かである」「本を積極的に読むようになった」などとうれしい感想も寄せられている。そして、読書が始まると遅刻者も減り、学校中が静寂となった。



静かな雰囲気の中の「朝の読書」▲

文化講演会

11月17日に市川市文学プラザの根岸英之氏をお迎えし、市川の民話を聴いた。1時間の中で真間の手児奈、平将門、南中山道、八幡の藪知らずなど全部で6話も語っていただき、参加生徒は笑ったり、驚いたり、息をのんだりと楽しいひとときを過ごしたようだ。



根岸英之氏の講演の様子▲

夏休み作品展



▲校長賞を受賞した中高生の生徒たち

9月21日～26日に夏休み作品展が1階生徒ギャラリーで開催された。今年の校長賞は次の生徒達が受賞した。

- 書道科 安達ひかる(1A) 高木夏菜恵(2の1)
- 美術科 今井 陽平(1F) 山下 優美(3の1)
- 家庭科 櫻田みのり(1E) 川本 レイ(2の4)
- 社会科 新井 南海(1の4)
- 理科 二階堂香澄(1H) 金子 和歌(1の2)

お～いお茶新俳句大賞

「第二十三回伊藤園お～いお茶新俳句大賞」に、中学・高等学校合わせて十六名の生徒が、入賞、入選した。その中でも高等学校二年C組の



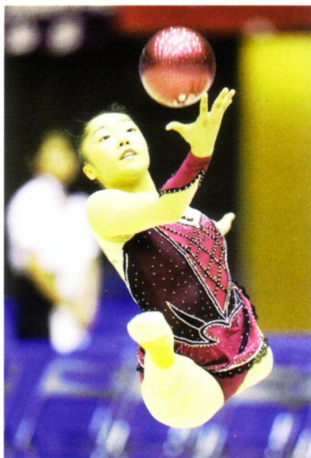
▲受賞した平吹さん(左)、新穂くん(右)

新穂哲志君の「自転車でツバメになった下り坂」が都道府県賞、中学三年二組の平吹翼さんの「甘酸っぱいいちごはいつも照れてるね」が佳作特別賞を受賞した。毎年全生徒の作品を応募している。来年度はより一層の成果を期待したい。

SHOWA GAKUIN

インターハイ 2011 熱戦再来 北東北総体「北の空 君に無限の可能性」

震災後、一時は開催も危ぶまれたが、北東北の各県で7月28日から8月20日までインターハイが行われた。春の全国選抜大会の中止を乗り越えた部もあり、3年生にとってはまさに正念場の大会となった。結果は、新体操部では三上真穂さんが個人種目に出場、ボール1位・クラブ2位の結果、見事個人総合での優勝を果たした。団体は11位だったが、全員で力を出し切った結果であった。ハンドボール部女子はベスト16、バスケットボール部女子はベスト32、ソフトテニス部女子は個人1回戦敗退・団体3回戦進出、体操部は個人予選敗退、水泳部は女子メドレーリレーが会場・予選敗退したが、渡辺彩さんが個人に出場し、200m個人メドレーでは惜しくも予選敗退したものの、400m同種目では昨年に続き第3位の入賞を決めた。優勝を狙って



個人総合優勝の三上さん(3F)▲

臨んだレースであったが、もう一歩及ばず、本人にとっては悔しい3位となった。しかし力泳の健闘を称えたい。東北とはいえ暑かった今年の夏。震災の影響により会場の修復や余震への対応など、今までにない道のりを経てまで開催し招いてくれた各県には、心からの感謝を送らねばならない。選手たちの頑張りが地元の人々を活気づけ、互いに心を通わせるきっかけとなったことは間違いないだろう。



渡辺 彩さん(3B)▲

【Voice】

新体操部 三上 真穂さん(3F)

「色々な方々に感謝の気持ちを持って踊ると心に決め、臨みました。初出場だったので緊張もありましたが、最小限のミスで踊りきり、総合優勝することができました。応援ありがとうございました。」

全中 平成23年度全国中学校総合体育大会「君の夢 近畿の夏に咲き誇れ」

夏休みに入ってから、各部が全国大会出場をかけて闘い、今年は新体操部、ソフトテニス部女子、水泳部が会場を決めた。近畿地方で開催された全国大会は、8月17日から23日まで奈良県・大阪府・兵庫県等で行われた。結果は、新体操が団体で力強い曲に乗せてのびのび演技し3位に入賞、ソフトテニス部女子は団体でベスト16、水泳部は男子が個人・メドレーリレー・フリーリレーに出場したが予選敗退、女子は個人で宇佐見渚さん(2の2)が200m個人メドレーで8位と400m同種目で4位に入賞、メドレーリレーの5位と、フリーリレーの7位も重なり、

女子総合では6位入賞を果たした。どの部も昨年以上の上位を狙って闘ったが、一年ごとに大きく状況が変わる中、常に強くあることの難しさを味わった結果が多い。すでに新たに動き出している、各部の今後が楽しみである。



団体3位入賞の新体操部▲

国民体育大会 おいでませ! 山口国体「君の一生けんめいに会いたい」

10月1日から11日までの期間、「おいでませ!山口国体」が行われ、本校生徒が千葉県代表選手として出場した。昨年の千葉国体での新体操での総合優勝が記憶に新しいが、今年も各競技において本校生徒の活躍が見られた。会期前開催競技として、水泳・新



優勝こそ逃したが、健闘の新体操▲

体操・体操競技が行われたが、水泳では渡辺彩さんが400m個人メドレーで自己ベスト記録を更新しての3位入賞を決め、新体操では個人種目で3位、総合(個人+団体)で4位入賞、体操では団体総合9位に終わった。その後、ハンドボール競技では本校が中心となったチームで、優勝した山口県に5点差に迫る接戦の末敗れたが5位に入賞、バスケットボール競技では2回戦で惜敗、ソフトテニス競技では団体1回戦突破はなかった。

【Voice】

ハンドボール競技 少年女子 笠原利宏 監督

「1回戦対岩手県は前半の守りが機能し速攻で得点、34-18で勝利した。準々決勝対山口県は前半は攻撃がよく、1点差の攻防が続いたが、残り1分で2点連取されて後半へ。後半は退場者が出たところから突き放され、敗退。完全アウェーの地元の応援に雰囲気負けしてしまった。」



接戦を見せたハンドボール▲

中学・高校バトン部 全国大会出場決定

去る10月29、30日に埼玉県彩の国くまがやドームにて行われた、第46回マーチングバンド・バトントワーリング関東大会において、本校中学・高校バトン部がトワーリング部門に出場し、中学・高校ともに金賞を受賞し、全国大会への出場を決めた。中高揃っての出場は久々で、中学は3年連続、高校は6年振りに掴んだ全国の切符である。第39回マーチングバンド・バトントワーリング全国大会は年が明けてすぐ、1月7、8日に幕張メッセイベントホールにて行われる。現在、中学・高校ともに更に熱を入れて練習に励んでいる。全員の心をつなぐ、関東大会以上の演技を見せてほしい。

SHOWA GAKUIN

芸術鑑賞会



▲輪投げによるパフォーマンス

平成23年度の芸術鑑賞会が、本校伊藤記念ホールにて、11月29日と30日の両日かけて行われた。29日の午後公演は中学校全学年、30日は午前公演で高校1年と2年A～E組、午後公演では高校2年F～I組と高校3年が鑑賞した。今回の鑑賞演目は、「TAP DO!」というタッ

プダンサー・ミュージシャンなどで構成されたユニットによる「タップダンス&ジャグリングコメディショー」であった。

ショーの前半はタップダンスやリバーダンス中心に、後半はパントマイムやジャグリングを中心に展開された。また、単にステージで踊ったり演奏するだけでなく、見ている人が笑って楽しめるような工夫された演出だったので、あっという間の90分だった。



▲空中に投げ上げた複数のコップを見事キャッチ

高2模擬授業



▲真剣な表情で講義に聴き入る生徒たち

ら希望する講座を二つ選択し、当日は決められた教室へ行き講義を受けるといふもので、講座の内訳は大学短大が10講座、専門学校が5・看護医

去る11月22日(火)高校2年生において五限と六限を利用し大学・専門学校などの先生方をお招きして模擬授業を行ってもらった。生徒たちは事前に18もの講座の中

療が2、就職他が1講座となっていた。生徒たちの感想は「大学での授業とは、高校での数学でいえば与えられた公式でただ問題を解くのではなく、なぜその公式を使い、なぜ成り立つのかをしっかりと考えるところであると思った。」とレポートしている。これをきっかけに大学を身近に感じてもらい今後の学習への意欲などにつなげてもらいたい。



▲ヘアーカットの実習講義

漢字検定

10月28日、漢字検定が実施された。高校卒業までに2級取得を目指し、2学期は全生徒が受検した。授業や補習を通して練習問題等に取り組んできたが、その成果が発揮されたことを願う。

英語検定

10月14日、第2回実用英語技能検定が行われた。中学生272名、高校生174名が受検した。特に中学1年生で3級3名、中学3年生で準2級2名の合格した生徒がいたことが注目される。

日本語検定

11月11日、第2回日本語検定が行われた。日本語検定は、漢字や語彙に限定せず、日本語の総合的な能力を測る試験である。第1回30名、第2回12名の生徒が受検した。

朗読コンテスト

11月25日(金)第40回校内朗読コンテストが行われました。入賞者は以下の通り。

- 【中学生】1位 3の4 吉岡芽依奈
「二つの悲しみ」
- 2位 3の2 三井田胡桃
- 3位 2の4 青木 咲恵
- 【高校生】1位 3G 本島 愛美
「星の王子様」
- 2位 3E 宮崎 美月
- 3位 2C 萩原 夕貴



▲本島さん(左)、宮崎さん(中)、萩原さん(右)

欠席遅刻ゼロ

11月5日(土)～11日(金)で、欠席遅刻ゼロ達成クラスが1の2、2A。準パーフェクトクラスが1の3、1の4、2の1、2の2、3の1、3の5、1B、1D、1K。よく頑張りました。

SHOWA GAKUIN

ホームステイ



▲スタンレーパークにて記念撮影(A班)

研修先を初めてニュージーランドからカナダに移したということで、責任を強く感じていた。しかし、心配するほどのこともなく、生徒たちの環境への早い適応、度胸の良さには感心させられた。

授業は3グループに分かれ、それぞれに1人ずつの先生がついて授

業が展開された。わかりやすい英語で授業を進めてくれ、個別指導も実施された。午前中に英語授業があり、午後は老人ホーム慰問、市役所訪問、その他のアクティビティー、週末はファミリーと過ごすという毎日であった。バンクーバー市内観光では美しい街に親しんで生徒たちは大喜びだった。多数の民族が共存するカナダでは、他者を受け入れることに寛大であった。親日家が多く、安全で落ち着きがあり、涼しい気候のステイ先で大変有意義な毎日を過ごすことができた。

16日間という短いステイでしたが、ファミリーや先生方との別れの際に涙を流し、「もっと長くいたい、日本に帰りたくない」と話す生徒の表情や言動から、初めてのカナダの研修は大成功だったと思う。この研修が今後の生活に大きな影響を与えることは間違いないと確信している。



メープルリッジ市庁舎にて記念撮影(B班)▲

美術部

美術部は、11月9日から千葉県立美術館にて行われた千葉県高等学校総合文化祭に作品を出展した。本年は80校を超える参加があり、2千点余りの作品が一堂に展示された。本校では2・3年生の11名が参加し、油画やアクリル画などを展示した。他校の生徒とともに一つの会場を作り上げ、他の素晴らしい作品たちを鑑賞できたことで、さらなる制作の意欲につながったようである。今後もより良い作品を生み出していてくれることを期待している。



作品を背景にした美術部員たち▲

吹奏楽

吹奏楽部は今年の夏のコンクールで、念願の「金賞」を受賞し、同時に本選大会への出場も果たした。また第21回日本クラシック音楽コンクール(ソノ)の全国大会には、3H後藤優美(Tp)と2B小野里拓実(Mari)の出場が決まった。そして、第8回日本管弦打楽器ソノ・コンテスト本選には3H後藤優美(Tp)、2B小野里拓実(M.P)、3-2山本諄(S.D.)、3-5高橋和(CI)、2-1志村航天(CI)の5名の出場も決まった。これからも常に感謝の気持ちを忘れずに、積極的に活動していきたいと思っている。今年度のチャリティーコンサートは2月11日(火)に決定したので、多くの方々に御来場頂ければ幸いである。



賞状を手にする吹奏楽部員たち▲

奨学会研修旅行



▲キリンビアビレッジ工場にて

平成23年11月18日、曇り空のもと、奨学会研修バス旅行が開催された。今回は奨学会役員や校長・教職員を含め、42名の参加者であった。

当日は市川市役所を出発し、首都高速を利用して横浜方面へ向かった。まずキリンビアビレッジ工場を見学し、その後中華街に場所を移しオーダー式バイキングで昼食をとり、約2時間の中華街・元町の散策を行った。帰りの車中では、恒例のじゃんけん大会が実施され、豪華景品を目指して真剣勝負が繰り広げられた。年に1回の父母の親睦を図る旅行、今年も思い出多いものとなった。



大珍楼での昼食会▲

SHOWA GAKUIN

中学校第1回入試

12月1日(木)中学校第一回入試が行われた。24年度入試から第一希望入試となった今回の試験、今年一番の寒さで気温が低く雨が降る中、あどけない顔の受験生が緊張した様子で国語と算数、面接にチャレンジした。定員をはるかに上回る受験生で、翌日の合格発表では涙を流す子も見られた。今回からホームページでも確認できるが、多くの子は自分の目で確かめ合格証を手に感激していた。



に上回る受験生で、翌日の合格発表では涙を流す子も見られた。今回からホームページでも確認できるが、多くの子は自分の目で確かめ合格証を手に感激していた。

私学フェア

9月18日(日)午前10時～午後4時まで、幕張メッセ「国際会議場」において、2011千葉県私学フェアが開催された。



▲幕張メッセでの私学フェア

当日は、県内の私立中学高等学校58校が参加し、多くの受験生や父母で会場は盛況であった。本校も中学・高校ともに参加し、相談コーナーでは真剣なまなざしで本校職員の説明に耳を傾ける様子が印象深かった。

中高等学校説明会

10月15日(中学・高校)、10月22日(高校)、11月12日(中学・高校)、



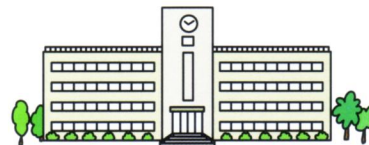
▲伊藤記念ホールでの説明会

11月19日(中学)、11月26日(高校)、12月3日(高校)、12月17日(中学)に行われた。各回とも来校者が百名以上増えている。入試相談室も満席となり、24年度の受験生とともに入学者の増加が期待できそうだ。

保護者対象公開授業

去る10月29日(土)から11月5日(土)までの1週間で一般・保護者対象の公開授業が実施された。この行事は初めての試みで、普段の授業で我が子の様子を保護者に見てもらい、同時に学校評価にもつなげていただくというねらいで実施された。

また、この期間は午後には保護者面談が組まれており、担任とじっくり話し合う時間がとれたことと思う。



平成24年度入試要項

中学校	第2回(一般入試)	第3回(一般入試)	第4回(一般入試)
募集人数	(男女)20名	(男女)20名	(男女)20名
窓口出願期日	平成24年1月11日(水)～1月18日(水)	平成24年1月18日(水)～1月24日(火)	平成24年1月27日(金)～2月7日(火)
入試日時	1月20日(金) 午前9時	1月25日(水) 午前9時	2月8日(水) 午前9時
入試科目	①2科 国語・算数 各50分 4科 国語・算数 各50分 社会・理科 各30分 ②個人面接(受験生のみ 3分程度)	①2科 国語・算数 各50分 4科 国語・算数 各50分 社会・理科 各30分 ②個人面接(受験生のみ 3分程度)	①2科 国語・算数 各50分 ②個人面接(受験生のみ 3分程度)
合格発表	1月21日(土) 午前10時	1月26日(木) 午前10時	2月9日(木) 午前10時
入学手続	1月24日(火)・25日(水) 26日(木)・27日(金)	1月26日(木)・27日(金) 28日(土)・30日(月)	2月9日(木)・10日(金) 13日(月)

高等学校	前期選抜試験				後期選抜試験	
募集人数	(男女)160名				(男女)20名	
窓口出願期日	平成24年1月4日(水)～1月11日(水)				平成24年1月26日(木)～1月31日(火)	
入試	A推薦	B推薦	C推薦	特進(特待生)入試	一般入試	
志望	第1志望	第2志望	第1志望	問わない	第1志望	問わない
入試日時	1月17日(火) 午前9時	1月17日(火)又は1月18日(水) 両日とも 午前9時	1月17日(火) 午前9時	1月18日(水) 午前9時	2月5日(日) 午前9時	
入試科目	①面接(個人)	①「英・数」又は「英・国」1科目(40分) 英語リスニングテストなし ②面接(個人)	①一般常識試験(40分) ②面接(個人)	①「英・数・国」1科目(50分) 英語リスニングテストあり ②面接(個人)	①「英・数」又は「英・国」1科目(40分) 英語リスニングテストなし ②面接(個人)	①「英・数・国」1科目(50分) 英語リスニングテストあり ②面接(個人)
合格発表	1月18日(水) 午前10時	1月18日(水)又は1月19日(木) 両日とも 午前10時	1月18日(水) 午前10時	1月19日(木) 午前10時	2月6日(月) 午前10時	
入学手続	平成24年1月18日(水)～1月24日(火)				平成24年2月6日(月)～2月9日(木)	